

Topics

鬼北町ブックスタート事業始まる

保健センターで行われた3・4ヵ月検診に合わせて、8月29日鬼北町のブックスタート事業が始まりました。この日は検診に訪れていた9組の親子に対して、絵本2冊と子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを贈呈。また、職員とボランティアによる絵本の読み聞かせも行われ、乳児たちは目を輝かせながら、軽快で明るい口調で語られる絵本の世界に引き込まれていきました。

ブックスタートとは…

1992年にイギリスのパーミンガムにおいて始まった取組みで、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを手渡すことで、絵本を介して心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動のことです。

鬼北町では、今後も3・4ヵ月検診の受診時に合わせて、ブックスタート・パックを提供していく予定です。

問 役場 生涯教育課 文化スポーツ係 内線4112



1

2

1_甲岡町長からブックスタート・パックを受け取る保護者
2_職員による読み聞かせで、じっと話に聞き入る乳児

Topics

佐伯美香バレーボール教室が開催されました



1

2

2017年に開催される愛媛国体において、当町の鬼北総合公園体育館が少年女子バレーボールの会場に内定されたことに伴い、8月29日、同会場で佐伯美香選手によるバレーボール教室が開催されました。

この教室は町内外の小中学生約100名を対象に開催。子どもたちは小学生と中学生に分かれ、佐伯選手から基本動作の指導を受けました。プロの選手から指導を受けるという貴重な機会に、子どもたちの表情は真剣そのもの。少しでも技術を磨こうと、必死の表情で練習に励んでいました。

教室の最後に行われた試合では、佐伯選手相手に子どもたちは悪戦苦闘。どのチームも勝利を収めることはできませんでしたが、貴重な体験に試合後の子どもたちは満足げな表情を浮かべていました。閉会式では、この日特に頑張った子どもに贈られる佐伯美香賞の贈呈も行われ、選ばれた5名の子どもたちは嬉しそうな笑顔で佐伯選手からの記念品を受け取っていました。

1_小学生を対象に指導を行う佐伯美香選手。子どもたちにも分かりやすい言葉と動作で説明していた 2_佐伯選手によるお手本。 3_佐伯選手を相手に行われた試合。小学生チームは総勢12人で挑んだ



3